



(毎日新聞社提供)



立候補の届出 — 福岡県町村会館の受付会場（夕刊フクニチ新聞社提供）



家族そろって — 始まったテレビ政見放送（夕刊フクニチ新聞社提供）



熱心に聴き入る聴衆 — 立会演説会（朝日新聞社提供）



あすの投票日に手違いがないよう、
投票所の準備作業
(西日本新聞社提供)



あすの生活をゆだねる投票用紙の点検
(西日本新聞社提供)

は じ め に

この記録は、昭和44年12月7日公示、同年12月27日執行された第32回衆議院議員総選挙および第11回最高裁判所裁判官国民審査の結果、および昭和43年10月1日から44年12月27日までに執行された市町村選挙の結果を集録したものである。

今度の総選挙は、1970年代の政治の幕あけを告げる重要な意義があり、安保・沖縄問題を最大の争点として物価・減税・大学・農政問題など外交内政をめぐって政策論争が盛んに行なわれたが、師走選挙のためもあってか、投票率は戦後11回の選挙の中で第23回総選挙につぐ低いものとなった。

また、明るく正しい選挙の呼びかけにもかかわらず、相変らず選挙違反があとをたたなかったことはまことに残念なことであった。

次に、選挙の結果についてみると自民党の伸長、社会党の大幅な減退が注目され、公明党の国会における第3党進出、民社党は現状維持にとどまったが共産党の進出が目立った。

選挙の管理執行の面についてみると、今回初めてテレビによる政見放送が実施され、有権者が候補者に接する機会がふえ「茶の間」にはいり込んだ選挙として画期的な形態となった。

また、選挙人名簿制度の改正（住民基本台帳と選挙人名簿とのリンク制、選挙時登録、補正登録）後、初めての国の選挙であったが事故なく処理され、いわゆる選挙時登録、補正登録の制度により従来問題とされていた有権者の登録もれがほとんどなくなった。

師走選挙は戦前戦後を通じて初めてのことであり、しかも短時日で処理しなければ支障をきたす事務だけに管理執行上多くの困難があったにもかかわらず、無事選挙の執行をおえることができたのは、各市区町村選挙管理委員会をはじめ関係各位のご努力ご協力のたまものと深く感謝する次第である。

昭和 45 年 3 月

福岡県選挙管理委員会

委員長 宮 崎 時 春

目 次

第一編 衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査

第 1 章 衆議院議員総選挙

1	選挙長および職務代理者	1
2	立候補者に関する調	2
3	当選人に関する調	4
4	選挙公報	5
5	政見放送の実施計画および放送（映）に関する調	6
6	立会演説会開催計画、日時、会場および順序に関する調	16
7	市町村別投票結果に関する調	22
8	候補者別得票数に関する調	30
9	無効投票調	38
10	選挙運動の法定費用額および収支報告書の要旨に関する調	44

第 2 章 最高裁判所裁判官国民審査

1	審査分会長および同職務代理者	65
2	審査に付される裁判官の氏名等	65
3	審査公報	66
4	投票状況に関する調	66
5	罷免を可とする投票数、罷免を可としない投票数等に関する調	72
6	無効投票調	81

第 3 章 各種資料

1	各党の重点公約	86
2	事務日程表	89
3	明るく正しい総選挙推進事業要綱	100
4	臨時啓発事業の概要	102
5	選挙当日有権者数に関する調（付12月6日現在選挙人名簿登録者数）	104
6	選挙事務報告例による各種報告調	121

（総 選 挙）

(1)	開票結果に関する調	121
(2)	選挙人名簿登録者数に関する調	122
(3)	有権者数、投票者数及び投票率に関する調	122

(4) 候補者の届出に関する調	123
(5) 選挙区別、党派別立候補者数、競争率に関する調	124
(6) 党派別男女別新前元別候補者数に関する調	124
(7) 職業別候補者数に関する調	124
(8) 選挙運動事務員の届出をした候補者数に関する調	125
(9) 年令別候補者数に関する調	125
(10) 党派別男女別新前元別当選人数に関する調	125
(11) 職業別当選人数に関する調	126
(12) 年令別当選人数に関する調	126
(13) 党派別、男女別得票数に関する調	126
(14) 落選人に関する調	126
(15) 投票総数、有効投票数及び無効投票数等に関する調	127
(16) 有効投票に関する調	127
(17) 無効投票に関する調	127
(18) 仮投票に関する調	127
(19) 点字投票に関する調	128
(20) 代理投票に関する調	129
(21) 不在者投票の事由に関する調	128
(22) 不在者投票の受理、不受理に関する調	131
(23) 不在者投票管理者別不在者投票に関する調	130
(24) 指定船舶における不在者投票に関する調	132
(25) 投票所に使用した施設に関する調	132
(26) 繰上投票の期日別投票区数に関する調	132
(27) 投票所開閉時刻の繰上げ、繰下げに関する調	133
(28) 投票箱の送致に関する調	133
(29) 開票区に関する調	133
(30) 選挙区別、開票期日別、開票区数、有権者数に関する調	134
(31) 立会人に関する調	134
(32) 投票管理者及び投票所事務従事者に関する調	134
(33) 開票管理者及び開票所事務従事者に関する調	135
(34) 選挙長及び選手会事務従事者に関する調	135
(35) 選挙公報に関する調	135
(36) 投票記載所の氏名等の掲示に関する調	135
(37) ポスター掲示場に関する調	136
(38) 立会演説会の開催計画等に関する調	138
(39) 立会演説会の開催度数に関する調	138
(40) 立会演説会の演説者等に関する調	139

(41) 立会演説会に使用した施設に関する調	139
(42) 立会演説会の聴衆等に関する調	139
(43) 個人演説会の会場数に関する調	142
(44) 個人演説会の会場使用度数に関する調	142
(45) 新聞広告に関する調	142
(46) 政党その他の政治団体の政治活動用ポスター検印または証紙交付に関する調	143
(47) 政党その他の政治団体の政談演説会の開催回数に関する調	143
(48) 政見放送に関する調	143
(49) 確認書を交付した推薦団体に関する調	144
(50) 入場券発行状況に関する調	145

(最高裁判所裁判官国民審査)

(1) 投票結果に関する調	145
(2) 投票総数、有効投票数、無効投票数等に関する調	145
(3) 無効投票に関する調	145
(4) 仮投票に関する調	146
(5) 点字投票に関する調	146
(6) 代理投票に関する調	146
(7) 不在投票の受理、不受理に関する調	146
(8) 罷免を可とする投票数、可としない投票数等に関する調	146
7 投票速報状況に関する調	148
8 開票速報状況に関する調	156
9 開票開始時刻および終了時刻に関する調	172
10 党派別選挙区別得票数に関する調	174
11 政党別得票数の前回総選挙との比較調	176
12 衆議院議員総選挙開票状況速報実施に関する調	214
(1) 衆議院議員総選挙等投票・開票速報要綱	214
(2) 衆議院議員総選挙等投票開票速報計画	225
(3) 衆議院議員総選挙の投票開票速報要領	221
13 福岡県の戦後における各種選挙に関する調	255

第二編 市町村の長および議会議員の選挙

(昭和43年10月1日～
昭和44年12月27日)

1 長の選挙結果	259
(1) 市 分	259
甘 木 市	259
八 女 市	259

(2) 町 村 分	260
香 春 町	260
久 山 町	260
金 田 町	261
津 屋 崎 町	261
三 橋 町	262
山 川 町	262
粕 屋 町	263
苅 田 町	263
田 主 丸 町	263
岡 垣 町	264
北 野 町	264
黒 木 町	265
早 良 町	266
大 野 町	266
浮 羽 町	267
小 石 原 村	267
宝 珠 山 村	267
赤 村	268
2 議会議員の選挙結果	269
(1) 市 分	269
北 九 州 市	269
(2) 町 村 分	275
香 春 町	275
那 珂 川 町	276
三 橋 町	277
粕 屋 町	279
久 山 町	280
早 良 町	281
赤 村	283